

# 教職員養成・育成だより 第43号



これまでの「大学連携だより」を、第41号から「教職員養成・育成だより」として名称変更し、大学連携の情報に加え、教職員の研修等の様子についてもお伝えしています。

令和2年 11月24日発行  
横浜市教育委員会事務局 教職員育成課

## 教員基礎研修「集合研修型」追加開催決定！

### 第4回のテーマ 児童生徒理解

～子どもとのキャッチボールはうまくいっていますか？～



今年度9月に開設した、「教員基礎研修」は全ての教員が受講できる「新しい学びの場」です。この研修は、自分が学びたい内容について、状況に応じた受講の形態で学べる、フレキシブルな研修です。A集合研修型、B通信教育型、C校内研修型、D疑問解消型の4種類から選択できます。これまで「A集合研修型」を3回実施してきましたが、参加者から好評だったため、第4回の追加開催を決定いたしました。開催日は12月23日(水)です。テーマは上記のとおりで、個々の児童生徒とのよりよい接し方を身に付けたい方にお勧めです。申込み方法等の詳細は、「令和2年度 第4回教員基礎研修の開催について」(令和2年11月24日付、教教育第492号)を御覧ください。

### 「A集合研修型」受講者にインタビュー

第2、3回に参加した荏田西小学校 芦田教諭に参加した感想を聞いてみました。



Q：これまでに参加した研修との違いはありましたか？

A：会場ですら講義を受けるという研修が多い中、本研修では、講義部分はeラーニングであらかじめ視聴し、事前に作成したワークシートを基に、様々な学校の先生方と、ひたすらその回のテーマについて話し合います。ここがこれまでの研修と大きく違うと思いました。

Q：参加してよかった点は？

A：他校の先生方の考えや、指導の手立てを直接聞けたり、ファシリテーターの方が寄り添いながらアドバイスしてくださったりしたことが嬉しかったです。自分の学校のよさや他校との違いも改めて発見できましたし、同世代の先生方と、とにかく活発に話し合えたと思いました。

Q：自身の成長や「セルフ・マネジメント」につながったと思えた点は？

A：今まで、意見を発表しなければいけない研修が苦手でしたが、事前にワークシートに自分の意見や考えを整理しておけるので、それを頼りに発言することができましたし、ファシリテーターの方が適切に声を掛けてくださったので、自分を含め、メンバーの誰もが主体的に自分の意見や考えを言うことができていたと思います。

Q：最後に先生方が「私も参加してみようかな？」と思っただけのメッセージをお願いします

A：教員基礎研修は、集合研修ばかりでなく、eラーニングコンテンツも充実しています。私はちょっとした隙間時間を利用して、ほぼすべてのコンテンツを見ましたが、中でもお奨めはアドバイス編の「時短テク PC 操作編」です。苦手なパソコン操作でしたが、ちょっとしたコツで、時間も労力もこんなに節約できるのだと分かり、eラーニングで学んだことを早速日々実践しています。他にも役立つコンテンツがたくさんありますので、ぜひ皆さんも視聴してはいかがでしょうか？

## eラーニングができる環境づくり

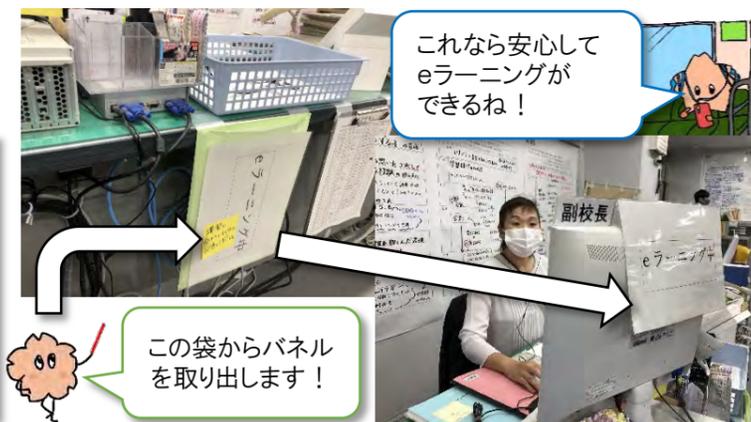
コロナ禍において、多くの研修がeラーニングで行われるようになり、教員基礎研修のコンテンツもeラーニングで配信しています。移動時間がなく、時と場所を選ばないeラーニングは大変便利な反面、「職員室でeラーニングをしにくい」、「行っている最中に他の業務が入り集中できない」等の声も聞いています。

そこで、荏田西小学校ではどのような環境づくりを行っているかについて遠藤校長先生に伺ってみました。

遠藤校長から



eラーニングに取り組むやすい環境づくりを行うため、4月から(右写真)のような取組を始めています。eラーニング中であることの周知がしやすく、周りの教職員の理解も進みました。



## ★★★★アイ・カレッジ コーナー★★★★

11月1日(日) 令和2年度 よこはま教師塾「アイ・カレッジ」が開講

平成23年度から実施している よこはま教師塾「アイ・カレッジ」が、10期目を迎えました。令和2年度は、107名の塾生を迎え、11月1日に開講しました。今年度の開講にあたり、「横浜市 人材育成指標」に基づいたカリキュラム編成を行いました。塾生は「教職の素養」「専門性(授業力・児童生徒理解)」「マネジメント」の資質・能力の中でも、特に教員としての使命感や意識の醸成と基本的な知識・技能の習得を目指します。今後、養成・育成だよりの中で、定期的に「アイ・カレッジ」通信を掲載し、アイ・カレッジの活動や塾生の成長の様子などを発信していきます。また、横浜市内の多くの学校に塾生の実践的な学びの場を提供していただき、アイ・カレッジの活動の一つであるKTP(教師体験プログラム)を今期も行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

11月1日は「開講にあたって」の講座の中で塾長である小椋 歩教育次長の講話をいただきました。教師という仕事のすばらしさややりがい、教師を目指す者がもつべき情熱について、塾長御自身の教員時代の経験を交えてお話してくださいました。多くの塾生が塾長の熱いメッセージに傾き、真剣なまなざしを向けていました。

次回は、各講座の様子をお伝えします。



小椋 歩 教育次長

